



(お知らせ)

令和4年7月6日
統合幕僚監部

新型コロナウイルスの感染者について

海賊対処行動（中東地域における情報収集活動兼務）に従事し、任務を終え、現在帰投中の護衛艦「さみだれ」において、隊員11名が新型コロナウイルスに感染したことが確認されましたのでお知らせします。

1 新たに感染が確認された隊員（11名）

護衛艦「さみだれ」で勤務する10歳代の隊員1名、20歳代の隊員6名、30歳代の隊員2名及び40歳代の隊員2名

※ 護衛艦「さみだれ」で勤務する隊員で陽性反応が確認された隊員は、6月30日（木）の1名、7月1日（金）の2名、7月3日（日）の1名と合わせて、合計15名となります。

2 状 況

- (1) 現地時間7月4日（月）午後（日本時間同日午後）に、「さみだれ」乗組員の2名について、発熱等の症状があったことから抗原検査を実施したところ、新型コロナウイルスの陽性反応が確認されました。
- (2) 現地時間7月5日（火）午後（日本時間同日午後）に、「さみだれ」乗組員の9名について、発熱等の症状があったことから抗原検査を実施したところ、新型コロナウイルスの陽性反応が確認されました。
- (3) 今般新たに感染が確認された隊員11名については、艦内において隔離措置を実施しており、容態は安定しています。感染経路等は現在調査中です。なお、濃厚接触が疑われる隊員は現在3名確認されています。また、その他の隊員についても健康観察を実施し、感染防止対策に努めてまいります。